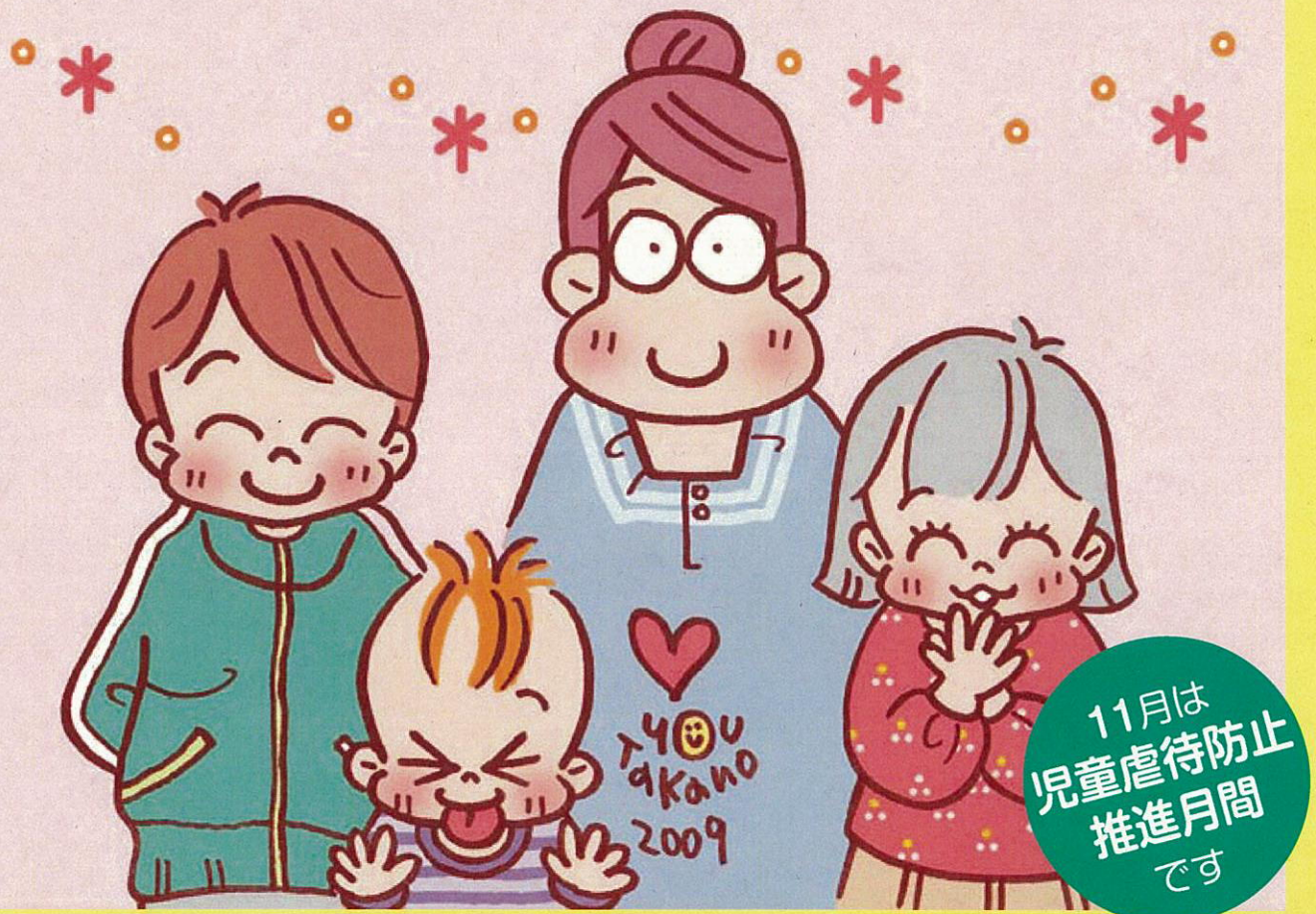


つながろう、 子どもの笑顔のために

～ 子ども虐待のないまちづくりをめざして～

子どもの笑顔を守ることが
なによりも大切。



イラスト：高橋真由子（新潟県児童相談所）

子どもの虐待防止推進全国フォーラムinにいがた・妙高
参加のご案内

平成21年 **11月14日**（土） / **15日**（日）

主催：厚生労働省 協力：新潟県、妙高市

つながろう、子どもの

1 趣 旨

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加しており、特に子どもの生命が奪われるなど重大な事件も跡を絶たない状況にあります。児童虐待問題は社会全体で早急に解決すべき重要な課題となっており、虐待の発生予防、早期発見・早期対応から虐待を受けた子どもの自立に至るまでの切れ目のない総合的な支援が必要です。

こうした状況を踏まえ、平成16年度から、児童虐待防止法が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」と位置づけ、児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図るため、集中的な広報・啓発活動を実施することとしています。

この児童虐待防止推進月間の取組の一環として、国民一人ひとりが児童虐待問題についての理解をより一層深め、主体的に関わりをもっていただくための意識啓発を図ることを目的として、標記全国フォーラムを新潟県妙高市で開催します。

2 主 催

厚生労働省

5 メイン会場

妙高市文化ホール
新潟県妙高市上町9-2

3 協 力

新潟県、妙高市

6 参加者(定員)

800名程度
【手話通訳有(基調講演・シンポジウム)】

4 開催日時(2日間)

平成21年
11月14日(土) 13:00~16:50
15日(日) 9:30~12:50

7 参加費

無料
【※ 交流会に参加をご希望の方には、別途実費をご負担いただきます】

笑顔のために～子ども虐待

8

プログラム

1日目

11月14日(土)

12:00

開場

13:00～13:30

開会式

- ・開会挨拶
- ・平成21年度児童虐待防止推進月間標語最優秀賞(厚生労働大臣賞)の授与
- ・平成21年度要保護児童対策模範事業(児童相談所及び市町村関係機関)の表彰

13:30～14:30

基調講演

たかの
高野 優 氏

マンガ家・エッセイストであり、12歳、10歳、6歳の三姉妹の母。
子育ての実体験に基づくマンガやエッセイは、育児に悩むお母さんに「等身大の先輩」として絶大な人気があり、マンガを描きながら話をする独特なスタイルで講演活動を行っている。
2008年4月から、NHK教育テレビ「土曜親じかん」(毎週土曜日、夜9時半放送)にて、2009年4月からは同局にて「となりの子育て」の司会を務める。

14:40～16:50

シンポジウム

「つながろう、子どもの笑顔のために
～子ども虐待のないまちづくりをめざして～」

■コーディネーター

才村 純 氏
(関西学院大学人間福祉学部教授)

■パネリスト

本間 博彰 氏
(宮城県子ども総合センター所長)

小林 秀次 氏
(児童養護施設 春光学園施設長)

笹井 康治 氏
(沼津市市民福祉部子育て支援課課長補佐)

17:15～18:15

妙高市立新井中学校生徒による人権擁護啓発劇

18:30～20:00

交流会

のないまちづくりをめざして～

2日 11月15日(日)

9:30～11:30

分科会(4分科会構成)

第1 「わたしたちのまちの“地域の子育て支援力”」 分科会 (福祉分野での取組)

概要 虐待を未然に防ぐ力を持った地域づくりに向けた支援のあり方(特に福祉分野での取組)について議論する。

■コーディネーター

鈴木 昭氏(新潟大学歯学部口腔生命福祉学科長)

■事例報告者

椎谷 照美氏(にいつ子育て支援センター「育ちの森」館長)

佐伯 裕子氏(三鷹市立北野ハビネスセンター園長)

荒川 香苗氏(NPO法人市民メディア
べばーみんとかんばに一代表理事)

第2 「わたしたちのまちの“地域の子育て支援力”」 分科会 (保健・医療分野との連携)

概要 虐待を未然に防ぐ力を持った地域づくりに向けた支援のあり方(特に保健・医療分野との連携)について議論する。

■コーディネーター

本間 博彰氏(宮城県子ども総合センター所長)

■事例報告者

加藤 曜子氏(流通科学大学サービス産業学部
医療福祉サービス学科教授)

佐藤喜根子氏(東北大学大学院医学系研究科周産期
看護学分野教授)

水落奈美子氏(十日町市福祉課子育て支援係主査)

第3 「市町村要保護児童対策地域協議会の 分科会 機能強化」

概要 児童虐待防止における地域協議会の役割が益々重要になっていることを踏まえ、関係機関の連携のあり方、児童相談所との関係のあり方などについて議論する。

■コーディネーター

安部 計彦氏(西南学院大学人間科学部社会福祉学科准教授)

■事例報告者

堀井 愛子氏(新潟県あけほの園園長)

檜垣 守氏(山口県健康福祉部こども未来課児童環境班主査)

八木安理子氏(枚方市福祉部家庭児童相談所課長代理)

第4 「虐待を受けた子どもの保護と 分科会 自立支援の仕組みの検証」

概要 児童養護施設等での施設内虐待防止への取組をはじめとする生活の質の向上や、児童の自立支援、家庭復帰への支援等のあり方などについて議論する。

■コーディネーター

松原 康雄氏(明治学院大学社会学部社会福祉学科教授)

■事例報告者

桜井美和子氏(新潟県障害者交流センター所長)

奥瀬 敦子氏(青森県中央児童相談所心理判定課長)

桑原 教修氏(児童養護施設 舞鶴学園施設長)

12:00～12:45 全体会

各分科会ごとに内容を報告していただき、全体のまとめを行います。

12:45～12:50 閉会式

※ 会場では民間団体等の児童虐待防止に向けた取組をパネル等で展示します

9 お申し込み方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

- 1 参加申込書に必要事項を記入のうえ、「子どもの虐待防止推進全国フォーラムin にいがた・妙高」事務局に**郵送**又は**FAX**で送付する。
*参加申込書は厚生労働省ホームページ・新潟県ホームページからダウンロードできます。
- 2 新潟県ホームページから電子申請フォームで申し込む。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/jidoukatei/forumsanka.html>

10 参加申込書送付先 郵送・FAX

「子どもの虐待防止推進全国フォーラムin にいがた・妙高」事務局

- 郵送先** 〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1 新潟県福祉保健部児童家庭課 家庭福祉係
- 電話** 025-280-5926
- FAX** 025-281-3641

11 お申し込み締切

平成21年10月28日(水) 【当日消印有効】
(締切日以降は、「子どもの虐待防止推進全国フォーラムin にいがた・妙高」事務局に、電話にてお問い合わせください。)

12 参加証の送付

ご本人様宛に参加証(はがき)を送付いたします。**当日は、この参加証を持参してお越しください。**(会場の都合上、分科会を調整させていただく場合があります。)
なお、11月4日(水)までに参加証が届かない場合には、事務局までお問い合わせください。

13 託児のお申し込み

1歳から就学前までのお子さまをお預かりします。(定員:各日20名、先着順)託児のご希望がある場合には、必ず事前に参加申込書に必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。
※保険証、着替え、おむつ等必要なものは、各自ご持参ください。

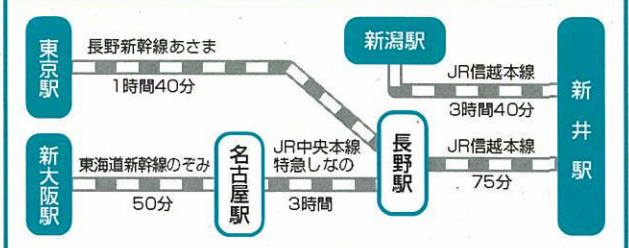
14 メイン会場へのアクセス

アクセスマップ

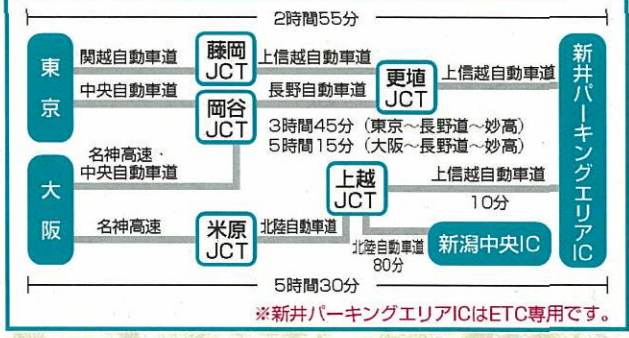


妙高市文化ホール 新潟県妙高市上町9-2
 ● JR新井駅から徒歩**10分**(会場までシャトルバスを運行します)
 ● 上信越自動車道 新井スマートIC (ETC専用。6時~22時) から**8分**
 *駐車場に限りがあるため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

鉄道でのアクセス



車でのアクセス



■本フォーラムに関するお問い合わせ先
 厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課虐待防止対策室 電話 03-5253-1111 (内線 7799、7800)

FAX送信先 新潟県福祉保健部児童家庭課

025-281-3641

(「子どもの虐待防止推進全国フォーラム inにいがた・妙高」事務局)

申し込み締切

平成21年

10/28(水)

子どもの虐待防止推進全国フォーラム inにいがた・妙高

参加申込書

※お申し込みは、個人ごとをお願いします。

フリガナ	
① 参加希望者 お名前	性別 男性・女性
② ご所属(○をつけてください)	
一般 都道府県庁 市区町村庁 児童相談所 保健機関 医療機関 教育機関 保育所 児童養護施設 里親 児童委員 民間団体 その他	
③ 参加希望者の連絡先(参加証の送付先)	
ご住所:〒 電話: () FAX: ()	
④ 参加希望日(○をつけてください)	
() 11月14日(土) ……基調講演・シンポジウム等 () 11月15日(日) ……分科会・全体会等	
⑤ 参加希望分科会(ご希望の分科会の番号をご記入ください)	
第1希望(第 分科会) 第2希望(第 分科会) 第3希望(第 分科会)	
⑥ 車椅子スペースご利用の方は、「有」に○をつけてください。	有
⑦ 託児のご希望(1歳から就学前までのお子さま。各日定員20名・先着順)	
お子さまのお名前 (歳 か月) 14日・15日 お子さまのお名前 (歳 か月) 14日・15日 〔特記事項:]	
⑧ 交流会の参加〔11月14日(土)〕(○をつけてください)	
() 参加する () 参加しない	

交流会について

交流会に参加をご希望の方は、当日会場において参加実費(5,000円)をご負担いただきます。詳細につきましては、参加希望の方に対し、後日送付する参加証に記載いたします。

宿泊について

宿泊先の斡旋は行っていません。宿泊が必要な方は、各自お申し込みいただくか、妙高市観光協会まで直接お問い合わせください。(妙高市観光協会 ☎0255-86-3911 URL:<http://www.myoko.tv/>)

※お問い合わせの際は「フォーラム参加」の旨お伝えください。なお、協会ではビジネスホテルの斡旋は行っていません。

個人情報について

氏名、住所等の個人情報は、本フォーラムの運営に関する以外の目的には利用しません。